

ガバナー

月

2023.10

Vol. 4

GOVERNOR'S
MONTHLY LETTER

信



©長崎県観光連盟

YOSAKOIさせぼ祭り

2023-2024年度
国際ロータリー第2740地区
ガバナー 緒方 信行



2023 - 24 年度 国際ロータリーのテーマ



世界に希望を生み出そう

index

ガバナーメッセージ	1
米山記念奨学委員会報告	4
公共イメージ委員長セミナー報告	5
ロータリー奉仕デー IN 黒島	6
ガバナー公式訪問クラブ報告	7
地区ロータリー財団セミナー開催のおしらせ	17
2023年7月会員数・出席報告	18
新会員紹介	19
地区大会のご案内	21
私の国際大会・編集後記	裏表紙

表紙説明 「YOSAKOIさせば祭り」

例年10月下旬の金曜日に前夜祭、土曜日・日曜日本祭りという日程で行われる、九州では最も大きなよさこい祭りの一つ。熱気あふれるYOSAKOIの演舞が一番の魅力。佐世保中央公園をはじめ、市街地中心・複数会場で演舞が楽しめる。老若男女問わず、音楽に合わせて鳴子をならしながら力強く踊る姿は圧巻である。

Governor's Message



8つの重点項目について

2023-24 年度 第 2740 地区 ガバナー 緒方 信行

7月18日の日、鹿島神宮に参拝したのち、鹿島RCを皮切りに公式訪問が始まりました。原稿を書いている今現在、26クラブ目の長崎北東RCへの公式訪問を終えております。

26クラブの公式訪問を終え、残り約半分のクラブをこれから訪問するに当たり、良い機会だと思いますので、今年の公式訪問の進め方を説明します。

まず、公式訪問例会前に、会長、会長エレクト、幹事とのクラブ懇談会を行っています。

ここでは事前にガバナー補佐からお送り頂いている、

- ① クラブ協議会の結果の報告書
- ② 2023-24年度の8つの地区目標チェックリスト
- ③ 各クラブの新年度の事業計画書

これら3つの参考資料を詳細に検討し、クラブ公式訪問報告書を作成して、懇談会でそれについて私、副ガバナーの方から報告を行い、議事を進めております。

内容的にはクラブの良い点や課題点について詳細にコメントします。クラブ公式訪問報告書は12月のクラブ総会の際に、前半期の活動状況の説明にご使用頂ければと思います。

さらに、年度末の6月、クラブ総会で後期活動状況を説明して頂く際の資料にもなるかと思えます。即ち、クラブ公式訪問報告書を元に、本年度のクラブの活動成果が報告され、懸案事項は次

年度に引き継がれることとなります。そのための大切なクラブ懇談会です。

次に、公式訪問卓話です。懇談会終了後、場を変えて、公式訪問卓話の時間となります。まず、ゴードン R.マッキナリーRI会長のビデオメッセージを、次に、私、緒方信行ガバナーのビデオメッセージを見て頂き、その後、副ガバナーによるプレゼンテーションを行っています。

その内容は前出の①②③の資料に基づいて、個々のクラブにあったアドバイスを、要点を絞ってプレゼンしています。その後、残り少ない時間にはなりますが、地区幹事から各クラブに対するお願いと、同行のPastガバナーによるご講評をいただき、公式訪問は終了します。

今回、ガバナー公式訪問について説明しておりますが、これに関連して、今年度の**8つの重点項目の内、「7. 会員の増強」、及び「8. 衛星クラブの設立」**について説明いたします。

7. 会員の増強

クラブ懇談会での一番多い話題は会員増強です。会員増強目標は、○人増、女性会員入会○人増をいつものように目標として掲げているのが現状です。どのクラブも懸命に入会者を探していますが、人口減少傾向の日本では、特に、一部の地域を除き、同傾向が著しい第2740地区では、人材を見つけたとしても、なかなか入会して貰えな

い一方で、年度末6月には退会者が続出しています。まるで入れても入れても漏れるザルのようです。

どうしたら良いのだろうと、クラブ会員増強委員長は頭を抱えています。公式訪問していると、それぞれ、そのクラブならではの工夫をしているのが分かります。特に目を引くのはクラブ開設歴60年以上の歴史のあるクラブでの新入会員育成策です。

一つは地域の名門クラブであるが故にそのクラブに憧れて入会する、親、知人、様々な経済団体から横滑り的に入会するケースが多いようです。これはアドバンテージになります。しかし、ここからがさすが名門クラブの伝統がなせる技になります。これらクラブには、何がクラブの魅力なのか？何が退会の理由なのか？それをどう伝えるか？を経験で熟知しています。先生役は多数在籍しているチャーターメンバー、パストガバナー、パストガバナー補佐、パスト会長が担います。ポイントは、クラブとして、新人教育を数年かけて確実にやっているという事です。ロータリーの歴史、ロータリーの常識・しきたり、ロータリー用語の意味など、丁寧に教育がなされています。ロータリーに入会している価値を理解していると、簡単に退会できなくなります。

逆にそのような伝統に基づく経験が浅いクラブを公式訪問していると、そもそも例会とは何か？出席を厳しく求められる理由は何か？親睦とは何か？など基本的なことを「文字面」だけでとらえており、真の意味を理解しておらず、誤解をされている会員が多いということです。少し前のクラブでは会長の時間に、会長がロータリーを理解していない発言をすると、ベテラン会員が全会員の前で、大声で注意することがありました。これが必ずしも良いかは分かりませんが、このような風景は現在、ほとんど見られなくなりました。これはクラブ会員にとって耳学問となっていたのです。

それでは対策はどのようにすればよいのでしょうか。一つは伝統あるクラブに倣って、ロータリー

の基本についての小卓話を例会毎に、パスト会長、パストガバナー補佐、外部卓話者をお願いしてみたいかがでしょう。例会とは職業倫理を学ぶ場、人を育てる場ですから、もう一度、例会の在り方を見直してほしいと思います。ロータリーの基本をテーマに、最近導入されたファシリテーションを活用してみるとさらにクラブの活性化が図れると思います。ファシリテーションを活用できる手段として、最近、RLIが推奨されています。RLIについては月信9月号で述べていますのでご参照ください。

次に例会の在り方と会員増強について考えてみましょう。あるクラブを訪問した時、幹事さんが「私の会社は人手不足で、昼食時に仕事が入ると例会に出られなくなる。」とおっしゃいました。そこで私は提案しました。

「例会を仕事が終わって夕食を済ませてから、ゆっくりできる夜の例会に変更したらいかがですか？そしたら、夜なら例会参加できる新しい人が出てくるでしょう。一昔前には、町内会は必ず夜の開催でした。」そこで、皆さんなるほどとなり、検討することになりました。

すなわち、例会が、会員が経済的にも、時間的にも参加しやすく、親睦が深まるものとなるようにクラブ細則を変更したら良いのです。日本のロータリークラブは、東京ロータリークラブをまねた形式でクラブができています。米国のロータリークラブでは形式よりも親睦を大切にした例会になっています。会場も時間も形式も自由です。受付も会員自らが行います。日本では小さなクラブでも女性の受付がいます。本当に必要なのでしょうか？何もかもすべてを東京RCと同じ形式にせよとは定款細則のどこにも書いてありません。「自分のクラブは親睦を深めるために、こうありたい！」を実現すればよいのです。

8. 衛星クラブの設立

私が設立に力を入れている衛星クラブについて説明致します。衛星クラブは2～3年前から急速に設立が増えたクラブ形態です。目的の1つ目は若いロータリアンを育てたい、2つ目は入会の敷居を低くしたい、3つ目は会員の質を高めたい、ということです。

まず、若いロータリアンを育てたいということですが、現在、ロータリーは、日本では高齢者が多く、会員平均年齢が60歳を超えているクラブが多いのが実情です。確かに一仕事終えた方々が参加する社交の場としてのロータリーが存在する意義は大いにあります。自らも多くの会員と交わり、社会に取り残されていないことを実感できます。また、自らの経験を若い人に伝え、残すことにも意義があります。この経験が伝統のある古いクラブの存在価値と重なります。

若い人はこの社会で「生きる意味」を探します。そのためには社会で生きるノウハウを友人、年上の人から学ぶ機会を求めています。

哲学者マルクス・ガブリエルに言わせると、ここで大切なのは実際に会って、話すことを重視することです。人間は動物ですから対面で相手のことを五感を通じて知る必要があります。人間の交流は五感を通じた部分が大きいことがわかっています。視覚、嗅覚、聴覚、触覚、様々な感覚で相手の存在を感じ取ることが出来ますが、それは人と対面することでしか知ることができません。SNSでは実現できません。私達はコロナ過で、嫌というほど直接対面会話の必要性を感じたでしょう。若い人々にそういうコミュニケーションの場を提供しましょう。それが衛星クラブです。

2つ目の目的は、入会の敷居を低くしたいということです。若い人はロータリーにステータスは求めないでしょう。出来れば安い会費を望むでしょう。そして「生きる意味」を知ることが出来たら本望というところでしょう。ですから、仕事が終わってからの時間が大切です。夜ならば、親睦を深めるには十分な時間が取れます。そして、

一流ホテルを使わなくても職場にある集会場です。また、受付のスタッフはもちろん不要。会員みずから受付、会計、運営を行えばよいのです。何事も自ら動いて初めて行動の意味が理解できます。人を思いやることもできます。

3つ目の目的は、会員の質を高めたいということです。若い人の特質は高い可能性を秘めているということです。ロータリーに「親睦」という言葉があります。ゴルフや飲み会のことではありません。ポール・ハリスは「会員同士の互いの心と心を磨きあうこと」を親睦と言ったのです。会員は仕事を持っています。仕事で成功や失敗をたくさん経験します。そのうちに自らの経営哲学が出来上がっていきます。松下幸之助がナショナルの電気製品を自転車で売り歩いていた時、ふと、こうすれば製品が売れるんだということに気づきました。経営理念なんてお題目は経営者自ら、汗をかく以外にないと述べています。では、どんな時にこの経験を伝達したらよいでしょう。それが、真の親睦が醸成されている「例会場」です。お互いの秘密も打ち明けられる十分な信頼関係がなければ伝達できません。これを会員同士親睦の中で交換し合うこと、即ち、心と心をすり合わせるにより経営者として質が高まります。それを若いうちから実践すれば素晴らしい経営者になるでしょうし、そういう人がロータリーに入会していただけたなら、ロータリーの真の意味のステータスが出来るでしょう。

米山記念奨学委員会報告

米山記念奨学委員会 委員 八坂 邦弘 (長崎みなとRC)

米山奨学生出前卓話研修会

2023年8月19日午前9時30より東彼杵町総合会館にて米山奨学生出前卓話研修会を、奨学生16名（うち2名オンライン参加）、地区委員12名のほかにガバナーエレクト事務所より森次年度地区幹事、原口次年度地区副幹事にもご参加いただき、総勢28名で開催いたしました。

前半は3人の継続奨学生が前年度実施した出前卓話の内容の発表を行い、どのような話をした時がロータリアンの反応が良かったなどのプレゼンの仕方を説明し、それに本村委員、本多委員が補足し、研修を終了しました。

後半は各クラブよりお申込みいただいた出前卓話の日程を調整し、各奨学生の訪問先クラブが決まりました。当日は地区委員共どもお伺いさせていただきます。

米山奨学事業は優秀な留学生に奨学金を支給し、経済面の支援を行うだけでなく、生活面の相談も受けることで日本と世界との平和の懸け橋となる人材を育てる大切な事業です。ロータリアンの皆様には、出前卓話を通じ、奨学生のことを知っていただき、さらなるご支援をお願いいたします。



公共イメージ委員長セミナー報告

公共イメージ委員会 委員長 **公門 新治** (佐世保北 RC)

2023年8月26日(土) 東彼杵町総合会館に於きまして、第2740地区公共イメージ委員長セミナーを開催しました。セミナーは2部構成で、第1部は「公共イメージとは」と題して公共イメージ関連の情報をお知らせしました。「ロータリークラブと聞いて何も想像しない」。これが一般市民の方からのロータリーの認知度です。この現実を知っていただく事からスタートしました。何も知らない人たちに「我々ロータリアンはこんな良いことをしているんだよ」と、知ってもらうためには何をすべきか。ブランドリソースセンター、ロータリーショーケース等を活用した、ロータリー活動の広報について説明をしました。また昨年度より発足しております、九州4地区(2700・2720・2730・2740)公共イメージ部門合同会議を経て、今年度は九州4地区合同公共イメージ向上事業 ONE Q Shu～ロータリーがつなぐ未来～と題して、10月28日(土)当地区、地区大会当日に合わせ九州各地にて、ポリオデーのイベントを開催します。詳細は別途掲載されておりますのでご確認ください。当地区初めての地区をあげてのポリオデーイベントとなります。皆さんのご協力をお願いします。

後半は昨年度からの継続事業として、地区公式Webサイトの「奉仕事例」に各クラブで実際にご登録いただくために必要な準備や登録方法について、実際にパソコンを使っての操作指導および実際の登録を行っていただきました。ご登録いただいた各クラブの奉仕事例は、セミナー終了後に委員会の方で確認させていただいた上で、現在は公開されております。地区公式Webサイトでご確認いただければと思います。また、今後も奉仕活動を行われた際は、「奉仕事例」に積極的にご登録いただきますようお願いいたします。

ご多忙の中、ご参加いただきました千葉副ガバナーをはじめ、ご来賓の皆様にもセミナー内でご協力いただきありがとうございました。

今後も世界を変える行動人として、地区の公共イメージ向上に努めたいと思いますので、皆様よりご理解とご協力を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

参考：国際ロータリー第2740地区公式Webサイト

<https://rotary2740.jp/>



ロータリー奉仕デー IN 黒島

奉仕プロジェクト 社会奉仕委員長 戸畑 教幸 (佐世保北ロータリークラブ)

2023年9月10日(日)ロータリー奉仕デーとして、長崎県佐世保市にある「黒島」にて清掃活動を行いました。黒島は208あると言われる九十九島の中でも最大の島であり、人口は446人ほどです。島にある黒島天主堂は世界遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の1つとなっております。

今回の活動は、我々佐世保北ロータリークラブが主体となり、そこに我々をスポンサーとする佐世保北フレンドシップロータリー衛星クラブ、佐世保工専インターアクトクラブ、並びにそれぞれのご家族が加わり、他に一般の親子にも参加していただきました。また、一緒に清掃活動しようという事で、佐世保南ロータリークラブからもご参加いただきました。おかげ様で参加人数は、当初想定していた人数から大幅に増え、総勢56人ほどの大所帯となりました。

今回清掃場所として選んだのは「女瀬ノ鼻」という海岸です。通常黒島へは佐世保市本土の相浦港からフェリーで行くのですが、今回の場合、フェリーが到着する黒島港からだと、女瀬ノ鼻海岸まで移動に時間がかかる事から、漁船を4艇チャーターして直接、女瀬ノ鼻に向かうこととしました。なかなか漁船に乗る機会はないため、特に子供達は大変喜んでいました。

30分ほどで女瀬ノ鼻に到着し、挨拶や注意事項の説明の後、海岸の清掃活動を開始しました。海岸はこれまでの台風により、かなりの量のゴミが散乱しており、様々なゴミがありました。大変天気も良く、かなり暑い中での清掃活動でしたが、子供達の元気さにつられ、大人達も大粒の汗をかきながら一生懸命ゴミを拾い、瞬く間にゴミ袋が山となっていきました。

その後、昼食場所へ移動し、取れ立ての新鮮なお魚など大変美味しい料理を頂きながら、子供達の自己紹介やボランティア証明書の授与式等で楽しい時間を過ごしました。昼食後は、のんびり散策をしながらフェリーの待つ黒島港に向かい帰路につきました。

今回、大人も子供も大満足な活動ができ、島の皆様にもロータリーを知っていただく機会となりました。ご尽力いただいた黒島・高島地域おこし協力隊の榎本様をはじめ、地域の皆様に感謝申し上げます。

ロータリーの奉仕の精神を具現化するロータリー奉仕デー。大変有意義であり、今後もこのような活動を続けていきたいと思えます。



ガバナー公式訪問クラブ報告



諫早 R C

7月28日(金)

会長 久保 元治

幹事 井村 淳一

2023年7月28日諫早クラブは国際ロータリー2740地区副ガバナー千葉憲哉様、パストガバナー栗林英雄様、第8グループガバナー補佐橋本満典様、第2740地区幹事村瀬高広様と佐世保北RC松尾祐輔様をお迎えしてガバナー公式訪問例会を開催いたしました。

千葉憲哉副ガバナーをはじめとした公式訪問団をお迎えできましたことを心より感謝申し上げます。

懇談会の席で千葉副ガバナーにより今年度当クラブ方針の柱となる、世界社会奉仕事業を高く評価していただいたことは大変な喜びであります。また、プラごみ回収事業にローターアクト会員の方々に支援していただくことに対して理解していただき、感謝の念に堪えません。

また、千葉副ガバナーと橋本ガバナー補佐から地区方針のなかで、特にファシリテーション方式会議の有効性と衛星クラブの意義を丁寧にレクチャーしていただきました。

例会でDEIを千葉副ガバナーがわかり易く説明された上で、「変えなければならないもの」と「変えてはならないもの」の原点に立って活動すべきとの助言によって、世界社会奉仕事業の復活、海岸のプラごみ回収事業と出席率の低い会員への働きかけのクラブ目標を、必ず実現させなければならないと思いを新たにしました。

全員の記念撮影後に公式訪問が和やかに終了したことを報告させていただきます。



佐賀西 R C

7月31日(月)

会長 杉町 謙吾

幹事 安永 治郎

7月31日(月)、千葉憲哉副ガバナー、駒井英基パストガバナー、山崎清二ガバナー補佐、村瀬高広地区幹事、船津学地区副幹事をお迎えして、ガバナー公式訪問例会を開催いたしました。

例会前の懇談会では、当クラブの本年度テーマ「不易流行」が地区テーマの「継続と革新の理想的なバランス」に合致するものであるとして、千葉副ガバナーから好評の言葉をいただきましたほか、クラブ年次計画チェック表に関しましても概ね該当できていることを評価いただきました。

例会においても、本年度のR I及び地区方針について千葉副ガバナーからご説明いただいたのに対し、当クラブの杉町謙吾会長より緒方信行ガバナーの復帰に向けたエールの言葉を贈ることで、地区とクラブ間でロータリアンとしての結束を感じる時間を共有することができました。



ガバナー公式訪問クラブ報告



長崎南 R C

8月2日(水)

会長 瀬戸 信二

幹事 中村 貢一

国際ロータリー第2740地区 緒方信行ガバナーが体調不良のため、千葉憲哉副ガバナーが御来訪されました。ありがとうございます。そして、田口厚パストガバナー、第10グループ友永修一ガバナー補佐、村瀬高広地区幹事をお迎えして、懇談会とガバナー公式訪問例会を開催いたしました。

懇談会につきましては、ご来訪いただいた千葉憲哉副ガバナーご一行様と当会の瀬戸会長、中村幹事、浦中会長エレクトが出席し、もともと千葉副ガバナーと当会の瀬戸会長が懇意にされていることから、終始、和気あいあいとした会話で進んでいったのが印象的でした。

今年度の国際ロータリー第2740地区の地区運営方針は、緒方信行ガバナーが「継続と革新の理想的なバランス」を掲げておられます。

長崎南RCでも長年続いている習慣や制度、組織や事業があり、年数に関係なく継続するべきものは継続し、革新するべきものは革新していく、簡単ではないが、地区方針の意味を深く受け止め、バランスよく活動していくことが大事になると強く感じました。

続いて例会では、千葉憲哉副ガバナーのお話があり、緒方信行ガバナーが提唱されている地区の運営方針と重点項目の8つの中からお話をいただきました。特に衛星クラブ設立には、本体のクラブも活性化することなど、さまざまな効果があるとお話もあり、当会でも今できることから始めて行けば、今後の会員増への足がかりともなる可能性を考えさせられました。



福江 R C

8月4日(金)

会長 平村 和弘

幹事 松岡 孝博

8月4日(金)、台風6号により帰りが心配される中で千葉副ガバナー、塚崎パストガバナー、天本ガバナー補佐及び正副の地区幹事を五島へお迎えしてのガバナー公式訪問例会が開催されました。

例会前の懇談会では、福江クラブの実情に沿ったアドバイスを頂きました。特に会員増強の新しい方法として、衛星クラブ設立の意義を教えてくださいました。また、ファシリテーションについても説明して頂き大変参考になりました。

公式訪問例会では、RI会長ビデオ放映、緒方ガバナービデオ放映の後、千葉副ガバナーより緒方ガバナーの地区運営方針の説明がありました。その後、衛星クラブ設立と会員増強についてご説明頂き、クラブ内での意識も高まったのではないかと思います。塚崎パストガバナーからご講評を頂き例会は終了しました。

夜は福江中央クラブさんと合同で、訪問の皆様をお招きしての懇親会を開催し、お酒を飲みながら様々なお話をさせて頂き、大変楽しく意義深いものでした。



ガバナー公式訪問クラブ報告



福江中央 R C

8月4日(金)

会長 本間 一義

幹事 山本 稔

8月4日(金)午後18時30分より観光ビルはたなかにおいて千葉憲哉副ガバナー、天本俊太ガバナー補佐、村瀬高広地区幹事、佐世保RC松尾祐輔様をお迎えしてガバナー公式訪問例会を開催しました。

例会前に17時30分より当クラブより本間会長、小牧会長エレクト、私幹事が出席して懇談会を実施いたしました。本間会長が本年度現状報告及び活動方針を熱く語られました。千葉副ガバナーからデジタル化、情報の共有、戦略委員会の推進と充実、ロータリーファミリーの設立、会員増強、福江クラブとの合同での衛星クラブの設立などについてアドバイスがありました。

例会では、マッキナリーRI会長・緒方ガバナーのビデオメッセージを拝見し、千葉副ガバナーから地区運営方針である「継続と革新の理想的なバランス」につき、具体的にご解説いただきました。

20時からは、福江クラブさんとの合同懇親会の場を設けさせていただき、お疲れのところご参加いただき誠にありがとうございました。至らない点多々あったと存じますが、千葉副ガバナーをはじめ役員の皆様、ご訪問ありがとうございました。今後のご活躍、ご健勝を祈念申し上げます。



長崎中央 R C

8月7日(月)

会長 渡邊 芳明

幹事 宮口 智行

2023年8月7日(月)、千葉憲哉副ガバナー、塚崎寛地区研修リーダー、友永修一ガバナー補佐、村瀬高広地区幹事、渥美大介地区副幹事をお迎えし、ガバナー公式訪問例会を開催しました。緒方信行ガバナーは、体調が優れず出席されませんでした。

例会前の懇談会では、当クラブより渡邊会長、宮口幹事、安田会長エレクト、増井副幹事が参加し、クラブの問題点などの質疑を行い、ファシリテーション形式の炉辺会合を行うことがクラブの活性化につながり、そのためにはRLIへの積極的な参加をという助言をいただきました。

例会では、バナーの贈呈後、RI会長ビデオと緒方ガバナーのメッセージビデオが放映され、続いて副ガバナーの卓話となり、地区の事業等の解説の中で、衛星クラブの設立とその効果について特に強調されていました。その後、地区幹事伝達事項、地区研修リーダーの講評で幕を閉じました。

最後に、ご多忙にもかかわらず来訪して頂いたことに感謝し、これからの励みとしたいと思います。



ガバナー公式訪問クラブ報告



島原 R C

8月8日 (火)

会長 中林 政博

幹事 原 弘美

千葉憲哉副ガバナー、永橋秀光ガバナー補佐、村瀬高広地区幹事、佐世保北 RC 山下雄弘様が、当クラブへ公式訪問されました。懇談会では、千葉憲哉副ガバナーより、地区運営方針「継続と革新の理想的なバランス」についてと、会員増強、組織活性化の問題点についてお話をいただきました。問題点の手だてとして、ファシリテーションと衛星クラブの設立については、熱のこもった話となり、継続と革新のテーマの今後の課題となりました。



例会では、RI 会長ゴードン R マッキナリー、2740 地区緒方信行ガバナーのビデオ放映の後、千葉副ガバナーのロータリー哲学に基づく伝統的ルール、地区運営方針、現在の問題点、今後の新しい会員増強手段等の課題を説明していただきました。ご来訪、ご指導いただいた皆様には、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



諫早北 R C

8月10日 (木)

会長 宮田 茂樹

幹事 八戸 泰道

8月10日木曜日、千葉憲哉副ガバナー、橋本満典ガバナー補佐、村瀬高広地区幹事をお迎えしてガバナー公式訪問例会を開催致しました。例会前の懇談会では、千葉副ガバナーより、緒方ガバナーのビジョンに基づいた地区運営方針「継続と革新の理想的なバランス」について御教示を頂きました。その後クラブの現状について助言を頂いたあと、本来あるべきロータリーとは、RIや地区とクラブの在り方について等々、これまでの歴史を振り返りながら和気あいあいと懇談を深める事が出来ました。



副ガバナー卓話時には、RIが変化よりも継続を選択した事や、RLI、会員増強、ポリオ撲滅、衛生クラブ等について詳しい説明を頂きました。特に「変えてはならないもの」について副ガバナーのロータリーの経験を基にしたお話は、クラブの今後の質の高い活動に活かせる大変有意義な時間でありました。最後に千葉憲哉副ガバナーの公式訪問に感謝を申し上げると共に、御健康と御活躍を心より祈念申し上げます。

ガバナー公式訪問クラブ報告



牛津 R C

8月18日(金)

会長 坂井 一弥

幹事 長戸 和光

ガバナー公式訪問として、2023-2024年度第2740地区千葉憲哉副ガバナー、福元裕二パストガバナー、牟田清敬第1グループガバナー補佐、村瀬高広地区幹事、松尾祐輔地区副幹事にご来訪頂きました。

当日のプログラムとしては、11時30分より地区役員と当クラブ役員との懇談会を行い、12時30分からの当クラブの例会の中で、卓話として主に副ガバナーよりお話を頂戴いたしました。

懇談会では、当クラブの課題等を具体的にご提示頂き、話も盛り上がり、有意義な意見交換を実施することができました。また、例会中の卓話においては、当クラブの最大の課題である会員の増加を図ることに、衛星クラブ設置の有用性を具体的にご説明頂いたほか、近年推進されているファシリテーションについてのご解説も頂きました。また、例会の最後には、福元パストガバナーより講評を頂戴しました。

一般の会員においては、近年のRIの推進する内容について詳細に学ぶ機会が少ない中、今回の公式訪問の中で具体的にご説明を頂いたことで、これらの理解が進み、今後のクラブ活動の指針を検討していくためにも極めて有用な機会となったものと思います。

最後に、この場を借りてご来訪頂いた地区役員の皆様にご心から御礼申し上げますとともに、当クラブとしても、地区と連携をして、さらに活動を盛り上げていく所存でありますので、今後ともよろしくごお願い申し上げます。



小城 R C

8月23日(水)

会長 川原田 啓太

幹事 永松 伸博

当クラブは会員数28名の少人数クラブですが、独自の奨学生制度、ひとり親世帯や高齢者への支援、公園・史跡の清掃及びロータリーデー「おぎア・カペラコンテスト」の開催など、年間を通して様々な奉仕活動に取り組んでいます。

8月23日(水)に、千葉憲哉副ガバナー及び駒井英基パストガバナーの公式訪問を受け、2023-2024年度のクラブ活動の重点項目として、1. ロータリーとは何かを原点に戻って考える。 2. ファシリテーション形式による会議を促進する。 3. 会員増強の手段として、衛星クラブの設立等を検討する。…の3点のアドバイスを受けました。

これを機に、全会員が一丸となってアドバイス項目の研鑽に努めて「継続と革新の理想的なバランス」の実践に挑んでいきたいと考えています。

牟田清敬ガバナー補佐、村瀬高広地区幹事及び渥美大介君(佐世保北RC)にもご同行いただき、ありがとうございました。



2740地区 第1G 小城ロータリークラブ ガバナー公式訪問 2023.8.23

ガバナー公式訪問クラブ報告



有田 R C

8月22日(火)

会長 山崎 耕造

幹事 西山 研吾

令和5年8月22日(火)、千葉憲哉副ガバナー、隅田達男パストガバナー、植松信安ガバナー補佐、村瀬高広地区幹事、松尾祐輔地区副幹事をお迎えして、ガバナー公式訪問懇談会を開催いたしました。緒方信行ガバナーは、療養中のため残念ながら出席はかなわなかったとお話でした。1日でも早い復帰を祈るところでございます。



例会前の懇談会で、有田町出身で日本人初ロータリアン福島喜三次伝(有田ロータリークラブ1966年発行)の冊子をお渡し、福島奨学基金(1966年～)の説明をさせていただきました。その後、当クラブの基本方針をまとめた戦略計画の所見を、千葉副ガバナーより内容がよく出来ているとお話いただきました。村瀬地区幹事からは、理解しやすい内容で衛星クラブ発足についてご説明をいただき、今後活動の参考にしたいと思っております。千葉副ガバナーから教えていただきました、「親睦」のお話はとても勉強になりました。

その後、当クラブの基本方針をまとめた戦略計画の所見を、千葉副ガバナーより内容がよく出来ているとお話いただきました。村瀬地区幹事からは、理解しやすい内容で衛星クラブ発足についてご説明をいただき、今後活動の参考にしたいと思っております。千葉副ガバナーから教えていただきました、「親睦」のお話はとても勉強になりました。

例会では、千葉副ガバナーよりリーダー育成のためのファシリテーション会議の推進と活用を詳しく説明をいただき、クラブ内だけではなく各社の社員教育にも活かせる内容で興味深く拝聴いたしました。又、本年度2740地区方針に基づきご指導をいただきました。

隅田パストガバナーからもご挨拶をいただき、和やかに会が進行いたしました。親睦を中心に「温故知新」の合言葉で、1年間クラブ運営を行ってまいります。千葉副ガバナーをはじめ、ご来訪の役員の皆様との貴重なお時間をいただき誠に有難うございました。



嬉野 R C

8月25日(金)

会長 香月 一昭

幹事 田中 新二

令和5年8月25日(金) 千葉憲哉副ガバナー、花島光喜パストガバナー、植松信安ガバナー補佐、村瀬高広地区幹事、松尾祐輔副幹事をお迎えして、嬉野観光ホテル大正屋においてガバナー公式訪問例会を開催いたしました。

例会に先立ち、千葉副ガバナー、植松ガバナー補佐、村瀬地区幹事、当クラブ会長、幹事、会長エレクトの6名にて別室で懇談会が行われました。

当クラブの現状と今後の課題について、私から、当クラブ会員間においては非常に良いコミュニケーションが取れたクラブであり、クラブ会員全員がとても仲が良いクラブであることをお伝えさせていただきました。

会員増強について、当クラブは毎回豪華な食事が提供されるので、全会員、一人一回は会員候補を例会に誘い、一緒に食事する機会を作ってほしい旨の報告をさせていただきました。

千葉副ガバナーより緒方ガバナーの地区運営方針についても、分かりやすくご説明頂きました。特に当クラブは、観光地という場所の特徴を生かしたクラブ運営を検討しては、等のアドバイスを頂きました。当クラブの活動や運営の参考にさせていただきます。



ガバナー公式訪問クラブ報告



佐世保西 R C

8月29日 (火)

会長 百武 和子

幹事 戸島 慧太

8月29日(火)、千葉憲哉副ガバナー、井上正人第5グループガバナー補佐、村瀬高広地区幹事をお迎えし、セントラルホテル佐世保にてガバナー公式訪問クラブ懇談会を開催いたしました。当クラブからは百武和子会長、戸島慧太幹事が出席いたしました。

懇談会においては、千葉副ガバナーより当クラブの活動について問題点をご指摘いただき、特徴ある活動についてはお褒めのお言葉を頂戴いたしました。また地区運営方針についてのご説明中で、特にファシリテーションの導入につき熱心にご指導いただきました。

井上ガバナー補佐及び村瀬地区幹事からは、女性会員の割合が多い点、少人数ながら円滑にクラブ運営ができている点につき評価をしていただきました。

その後の公式訪問例会には福田金治パストガバナー、山下雄弘様をお迎えし、貴重なお時間を過ごさせていただきました。

懇談会及び公式訪問例会でご教示いただいたことを当クラブの活動に反映させ、より良いクラブ運営を行えるよう邁進いたします。



長崎北東 R C

8月30日 (水)

会長 田中 徳之

幹事 井口 盛博

8月30日(水)、ガバナー公式訪問が開催されました。緒方ガバナー、村瀬地区幹事、田中会長3名が長崎新聞社徳永社長を表敬訪問されました。緒方ガバナーより衛星クラブ推進の話をしていただき、また、村瀬地区幹事よりポリオデーの継続、地区大会についてご案内頂きました。

懇談会では、千葉副ガバナー、村瀬地区幹事、田中会長、井口幹事、西岡会長エレクトの5名で、地区運営方針(継続と革新の理想的なバランス)について懇談させて頂きました。

会員増強(衛星クラブの設立)、新入会員教育のための勉強会の実施、環境美化については、当クラブが3年に亘り実施している大村湾(長与町)でのプラゴミ清掃を今年度も実施する旨、報告を行いました。

ガバナー卓話ではR I会長、緒方ガバナーのビデオ挨拶の後、千葉副ガバナーから懇談会での内容について詳しくご説明頂きました。当クラブに良い指導をしていただき、今後の活動の励みとなりました。感謝いたします。



ガバナー公式訪問クラブ報告



佐賀南 R C

8月22日(火)

会長 中山 晴義

幹事 佐藤 靖昭

8月22日、ガバナー公式訪問例会で、千葉副ガバナーはじめ、山崎ガバナー補佐、村瀬地区幹事に、私たちのクラブをご訪問いただきました。例会前の事前打合せでは、会員増強、地区戦略、衛星クラブの設立、RLIの推進等について意見交換いたしました。特に会員増強とRLI研修については、「ロータリーの良さを知らずに辞めていく人が多い中、新人のうちにロータリーの基本的な精神や理念を教え込むことで、親睦や奉仕の楽しさが生まれ、退会防止やクラブの活性化が図れる。またRLI研修やファシリテーション方式の会議を取り入れ、次のリーダーを育てよう」と助言いただきました。



例会では、千葉副ガバナーによるプレゼンがあり、RI会長のテーマ「世界に希望を生み出そう」、そして地区のテーマである「継続と革新の理想的なバランス」の概要説明をされました。その中で緒方ガバナーのビデオメッセージがあり、ガバナー年度への熱い思いと、地区のすべてのクラブを訪問できない心境とが織り込まれており、千葉副ガバナーも、全力で緒方ガバナー年度を支えていきたいと力説されました。



大村東 R C

8月28日(月)

会長 緒方 伸彦

幹事 富永 康範

令和5年8月28日(月) 12時30分から、千葉憲哉副ガバナー、栗林英雄パストガバナー、永橋秀光ガバナー補佐、村瀬高広地区幹事、佐世保北ロータリークラブ野口君をお迎えし、ガバナー公式訪問例会を開催致しました。

例会に先駆け、当クラブの会長、会長エレクト、幹事との懇談会を行い、内容としては、①「クラブ年次計画チェック表」の確認と質疑、②クラブの問題点など質疑、が実施されました。地区運営方針「継続と革新の理想的なバランス」として、八つの項目を掲げられ、特に、衛星クラブについては力を入れていきたいと述べられました。様々なご意見やご指導等もありましたが、クラブの目標については、お褒めの言葉を頂く点もありました。会員の拡大を充実させ、有意義なクラブの活動になっていければと思います。

その後例会の中で、RI会長や緒方ガバナーのビデオが放映されました。地区大会では、緒方ガバナーにお会いできる日を心より楽しみにしております。

ご来訪頂きました皆様に有り難いご指導を頂き、会員一同力を合わせてクラブの発展にまい進していきます。千葉副ガバナー及びご来訪頂きました皆様に感謝申し上げ、心よりご健勝をお祈り申し上げます。



ガバナー公式訪問クラブ報告



伊万里西 R C

9月7日(木)

会長 井手 利紀

幹事 齋藤 忠之

2023年9月7日(木)、千葉副ガバナー、隅田パストガバナー、山浦ガバナー補佐、村瀬地区幹事をお迎えし「ガバナー公式訪問例会」を開催致しました。

緒方ガバナーはリハビリ中の為、ご欠席でしたが、例会に先立って行われた、会長、会長エレクト、幹事との懇談会にて千葉副ガバナーより緒方ガバナーの地区方針等のご説明を頂きました。

また、千葉副ガバナーの“温故知新”のお話にはとても感銘を受けました。本年度のクラブ運営に役立つ有意義な時間となりました。

本年度、当クラブは会員拡大に力を入れており、本日の例会より2名の女性会員が入会となり、千葉副ガバナーより「四つのテスト」・バッチの贈呈をして頂きました。会長としても大変光栄な、思い出に残る贈呈式となりました。ありがとうございました。

今年度、我がクラブは創立50周年となり、2024年3月24日(日)は記念式典も行います。

千葉副ガバナー、隅田パストガバナー、山浦ガバナー補佐、村瀬地区幹事、本日のご訪問ありがとうございます。心より感謝申し上げます。そして、緒方ガバナーの一日も早いご回復をお祈りしております。式典でお会いできるのを会員一同、楽しみにしております。



長崎東 R C

9月8日(金)

会長 中島 健太郎

幹事 樋口 浩太郎

ご報告に先立ち、長崎東ロータリークラブ一同、緒方信行ガバナーの一日も早いご回復を心よりお祈り申し上げます。

8月25日(金)のガバナー補佐訪問に引き続き、9月8日(金)に千葉憲哉副ガバナー(緒方信行ガバナー代理)、崎永剛パストガバナー、第10グループ友永修一ガバナー補佐、村瀬高広地区幹事、佐世保北RC松尾祐輔さんをお迎えしての今年度ガバナー公式訪問例会を開催いたしました。

当日は、当クラブより会長、会長エレクト、幹事の3名に対して例会に先立ち懇談の場を設営していただき、クラブ運営方針やクラブ現況及び活動計画についての報告、今年度から再開を計画しております当クラブの奉仕プロジェクト委員会事業の児童養護施設「明星園」とのふれあい活動の紹介、また今年度当クラブの運営テーマとして掲げる『温故知新』に則り、これまでのクラブの奉仕活動の実績、姉妹クラブ・友好クラブとの交流、会員数の推移などをまとめ、会員全員で再確認することでクラブの理解を深め、クラブを活性化する取り組みについて説明を行いました。また、千葉副ガバナーより、衛星クラブの目的や意義についての説明を行っていただきました。

卓話では、ご準備いただいたスライドにてRI会長ゴードンR.マッキナリー氏のRI会長テーマ「世界に希望を生み出そう」を念頭に、地区テーマである「継続と革新の理想的なバランス」を実現するための重点的な取り組みについてご説明を頂きました。

その他、地区運営方針、クラブ運営についてのお話もいただき、当クラブとしても様々な活動の指針となるお話で、大変有意義な時間を過ごすことが出来ました。千葉副ガバナー並びに皆様方のご来訪に感謝いたします。

今後ともよろしくお祈り申し上げます。



ガバナー公式訪問クラブ報告



多久 R C

9月14日 (木)

会長 古川 英敏

幹事 陣内 弘子

令和5年9月14日(木)、千葉憲哉副ガバナー、花島光喜パストガバナー、村瀬高広地区幹事をお迎えしてガバナー公式訪問例会を開催いたしました。

例会に先立ちましたの懇談会では、クラブの問題点や改善点、これからの課題等をご指摘いただきましたが、終始和やかな雰囲気の中での懇談となりました。

例会の副ガバナー卓話では、ロータリーについての、とても熱いお話をいただきました。

当クラブは会員数こそ多くはないですが、女性会員の比率が比較的高い(17%)クラブです。これは、当クラブに親しみやすさがあるということかと思えます。この親しみやすさを生かして会員増強、退会防止、例会出席率の向上を目指し、会員同士の親睦を深めて、更なるクラブの活性化と社会貢献が出来るクラブ運営を行ってまいります。

今回ご来訪いただきました千葉副ガバナーをはじめ役員の皆さま、誠に有難うございました。

今後のご活躍、ご健勝を祈念申し上げます。



長崎出島 R C

9月15日 (金)

会長 塚本 敏

幹事 田中 信之

2023年9月15日(金)、ホテルニュー長崎におきまして、千葉憲哉副ガバナー、友永修一ガバナー補佐、村瀬高広地区幹事の3名をお迎えし、当クラブからは、塚本会長、池田会長エレクト、田中幹事でガバナー公式訪問例会前に懇談会を開催致しました。

大変お忙しいなかにご来訪いただきまして心より感謝申し上げます。

懇談会では、なごやかな雰囲気の中で、千葉副ガバナーより当クラブの特徴として、クラブ戦略計画とおしごと探検隊、会員増強を挙げていただきご指導を賜りました。

その後の公式訪問例会では、岩永信昭パストガバナーにもご出席をいただき、緒方信行ガバナーが掲げておられる地区運営方針「継続と革新の理想的なバランス」を、千葉副ガバナーよりご説明をいただきました。

ロータリアンの更なる質の向上とファシリテーションの必要性の部分は特に印象に残りましたので、今後のクラブ運営に取り入れて行ければと思っております。



ロータリー財団委員会からのお知らせ

地区ロータリー財団セミナー開催のお知らせ

2023-24年度国際ロータリー第2740地区ロータリー財団セミナーを開催します。

地区ロータリー財団委員会といたしましては、今年度も地区補助金・グローバル補助金の積極的な利用促進、グローバル補助金奨学生の募集・選考・面接、ポリオ撲滅運動の支援等を進めてまいりますが、クラブ会員の皆さまにご理解を深めて頂けますよう、セミナーを開催致します。

下記の通り、ご案内いたしますので、是非、ご参加頂きますようお願い申し上げます。

- 日 時 : 2023年11月12日(日)
- 場 所 : 相浦地区コミュニティセンター 多目的ホール
(長崎県佐世保市川下町209-5)
- スケジュール※ : 13:00 会場受付
13:30 開会
13:40 「地区補助金とグローバル補助金の基礎知識」
西川義文補助金委員長(大村RC)
14:00 2021-2022 グローバル補助金(GG)
奨学生活動報告 GG奨学生 宮崎稔樹君
14:40 (休憩)
15:00 ロータリー財団の国際支援活動報告
ネパール編 喜多清基財団学友・奨学小委員長(島原RC)
タイ編 岡村康司地区ロータリー財団委員長(長崎南RC)
16:00 財団寄付金の拡充についてのお願い(仮題)
藤田昭比古資金推進委員長(島原RC)
16:20 講評 石坂和彦ガバナーエレクト(大村RC)

※当日スケジュールについては変更の可能性有り



2023年7月会員数・出席報告

グループ	クラブ名	例会数	平均出席率	会員数			当該月			累計	
				7月1日	うち女性	当月末	うち女性	新入	退会		増減
第1グループ	佐賀	4	73.6	80	9	79	9	2	3	-1	-1
	小城	4	62.0	28	4	28	4	0	0	0	0
	牛津	4	69.9	31	0	31	0	0	0	0	0
	多久	4	78.7	35	6	35	6	0	0	0	0
	佐賀大和	4	69.2	26	5	26	5	0	0	0	0
	小計		70.7	200	24	199	24	2	3	-1	-1
第2グループ	佐賀西	2	71.1	41	4	42	4	1	0	1	1
	佐賀北	4	58.2	45	3	45	3	1	1	0	0
	佐賀南	4	73.7	44	6	45	6	1	0	1	1
	神埼	4	74.3	38	4	39	4	1	0	1	1
	佐賀空港	3	74.5	17	0	17	0	0	0	0	0
	小計		70.4	185	17	188	17	4	1	3	3
第3グループ	有田	3	72.0	31	2	31	2	0	0	0	0
	武雄	4	84.6	42	3	43	3	2	1	1	1
	鹿島	4	95.7	30	4	30	4	0	0	0	0
	嬉野	4	77.0	26	1	26	1	0	0	0	0
	大町	4	68.6	16	0	16	0	0	0	0	0
	太良	4	91.7	9	0	9	0	0	0	0	0
	小計		81.6	154	10	155	10	2	1	1	1
第4グループ	唐津	4	88.9	54	0	55	0	1	0	1	1
	伊万里	4	89.3	28	0	28	0	0	0	0	0
	唐津東	4	86.9	49	0	50	0	1	0	1	1
	唐津西	4	90.6	27	0	27	0	0	0	0	0
	伊万里西	4	82.0	30	2	30	2	0	0	0	0
	唐津中央	4	79.8	35	5	35	5	0	0	0	0
		小計		86.2	223	7	225	7	2	0	2
第5グループ	佐世保	4	85.3	71	0	70	0	0	1	-1	-1
	平戸	4	87.7	22	4	23	4	2	1	1	1
	北松浦	3	0.0	23	1	23	1	0	0	0	0
	佐世保西	4	72.6	23	4	22	5	1	2	-1	-1
	松浦	4	86.5	25	0	26	0	1	0	1	1
	小計		66.4	164	9	164	10	4	4	0	0

グループ	クラブ名	例会数	平均出席率	会員数			当該月			累計	
				7月1日	うち女性	当月末	うち女性	新入	退会		増減
第6グループ	佐世保南	4	100.0	61	2	62	2	1	0	1	1
	佐世保東	3	79.1	24	0	24	0	1	1	0	0
	佐世保北(衛星クラブ)	4	95.5	53	4	55	4	2	0	2	2
	佐世保中央	4	87.8	51	2	53	3	2	0	2	2
	佐世保東南	4	68.0	26	0	26	0	0	0	0	0
	HTB佐世保	4	90.5	22	3	22	3	0	0	0	0
		小計		86.8	239	12	240	12	4	3	1
第7グループ	大村	4	92.9	40	4	40	4	0	0	0	0
	島原	4	86.4	30	3	31	3	1	0	1	1
	大村北	4	85.3	24	1	24	1	1	1	0	0
	島原南	3	77.7	14	1	18	3	4	0	4	4
	大村東	3	82.5	34	4	36	5	2	0	2	2
		小計		85.0	142	13	149	16	8	1	7
第8グループ	諫早	4	76.5	76	0	78	0	2	0	2	2
	諫早北	4	83.0	76	4	77	4	1	0	1	1
	諫早西	4	86.0	54	3	54	3	0	0	0	0
	諫早多良見	4	87.5	28	1	29	2	1	0	1	1
	雲仙諫早南	2	76.5	17	5	17	5	0	0	0	0
		小計		81.9	251	13	255	14	4	0	4
第9グループ	長崎	4	86.6	54	1	58	1	4	0	4	4
	福江	4	77.3	28	0	28	0	0	0	0	0
	長崎北東	3	73.1	36	2	38	2	2	0	2	2
	福江中央	3	95.7	17	1	17	1	0	0	0	0
	長崎西	3	70.2	36	1	37	1	1	0	1	1
	長崎琴海	3	61.1	7	0	7	0	0	0	0	0
		小計		77.3	178	5	185	5	7	0	7
第10グループ	長崎北	4	76.9	74	0	75	0	1	0	1	1
	長崎南	4	77.8	69	0	71	0	2	0	2	2
	長崎東	4	76.8	35	1	36	1	1	0	1	1
	長崎みなと	3	79.3	28	1	29	1	1	0	1	1
	長崎中央	4	91.7	44	1	45	2	1	0	1	1
	長崎出島	4	73.3	73	9	73	9	0	0	0	0
	小計		79.3	323	12	329	13	6	0	6	6
55クラブ合計			78.9	2,059	122	2,089	128	43	13	30	30

* 上記の表の新入・退会は当月中の数字で、累計は2023年7月1日から2023年7月末までの増減です。

新会員紹介

私たちの新しい仲間になりました
方々を紹介します。

※氏名の下部は勤務先、役職

※今月号に掲載が間に合わなかった新会員の方のご紹介
は、次号に掲載させていただきます。



佐賀 RC
田中 信吉 君
佐賀東信用組合
常務理事



佐賀 RC
中島 知己 君
九州電力(株)佐賀支店
執行役員 佐賀支店長



佐賀西 RC
高祖 浩 君
(株)佐賀銀行
常務取締役



佐賀北 RC
下牟田 一善 君
(株)継家
代表取締役社長



佐賀南 RC
小原 嘉文 君
富士警備保障(株)
取締役



神埼 RC
新井 正和 君
(株)三田川ホルモン
代表取締役



武雄 RC
松本 光央 君
(株)メリーランド
取締役管理部部长



武雄 RC
前田 英昭 君
(株)九州トリシマ
代表取締役社長



唐津 RC
坂口 誠二 君
東島電気工事(株)
専務取締役



唐津東 RC
北島 陸大 君
九州電力(株)唐津営業センター
センター長



平戸 RC
谷川 良二 君
九電ネクスト(株)平戸営業所
所長



佐世保西 RC
永田 佳代子 君
(有)さいかい堂
取締役



松浦 RC
小松 弘昇 君
コスモ開発(株)
総支配人



佐世保南 RC
西原 克美 君
佐世保港湾運輸(株)
代表取締役専務



佐世保東 RC
黒田 秀貴 君
(有)黒田工務店
代表取締役



島原 RC
原 祐司 君
(株)西松フーズ
代表取締役社長



大村北 RC
松尾 日加利 君
社会福祉法人 常盤会
ときわ学童クラブ 館長



大村東 RC
中村 光力 君
(株)ひかり企画
代表取締役



大村東 RC
藤川 五月 君
NPO 法人ハッピーサポート(有)ママ
代表



諫早 RC
辻 麗司 君
(有)辻建板工業
代表取締役



諫早 RC
土井 賢一郎 君
(株)土井農場
代表取締役



諫早北 RC
吉田 仁志 君
たちばな信用金庫北支店
支店長



諫早多良見 RC
林田 昌子 君
住友生命 崎陽支部
所長



長崎RC

伊佐 英人 君
西部ガス長崎(株)
代表取締役社長



長崎RC

岸本 悟 君
九州旅客鉄道(株)長崎支社
執行役員長崎支社長



長崎RC

室田 耕一 君
九州電力(株)長崎支店
執行役員長崎支店長



長崎RC

高橋 賢二 君
清水建設(株)九州支店長崎営業所
所長



長崎北東RC

山田 繁生 君
長崎新聞文化ホールアストピア
専務取締役



長崎北東RC

小林 史和 君
あじさい建物サービス(株)
代表取締役



長崎西RC

岩田 伸治 君
曙産業(株)
代表取締役社長



長崎北RC

上田 誠悟 君
(株)ドコモビジネスソリューションズ長崎支店
支店長



長崎南RC

田中丸 信博 君
(株)プラネット
代表取締役社長



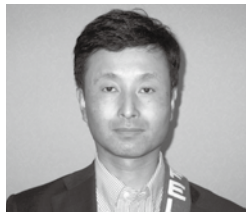
長崎南RC

本田 郷之 君
本田商會
代表取締役社長



長崎東RC

福田 誠司 君
(株)長崎国際テレビ
取締役総務局長



長崎みなとRC

藤本 裕介 君
(株)共立技研
代表取締役



長崎中央RC

井石 八千代 君
(株)井石
代表取締役

物故者

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



佐世保東RC

市瀬 久米嘉 君
享年 92 歳

寄付者紹介 ご厚意に深く感謝申し上げます。認証者の方を記載いたします。

ロータリー財団		
種類	氏名	クラブ名
マルチプル ポールハリスフェロー	宗 博美	佐世保南
	野田 大介	佐世保南
	下川 弘樹	佐世保南
	川副 源太郎	ハウステンボス佐世保
ポールハリスフェロー	近藤 正敏	長崎東

ポリオ・ワンコイン BOX 報告

今月分 BOX 金額 **208,995 円**

累計金額 **208,995 円**

米山記念奨学会		
種類	氏名	クラブ名
米山功労者 メジャードナー	白川 十郎	伊万里
	石坂 和彦	大村
	川野 恒雄	諫早北
米山功労者 マルチプル	野田 大介	佐世保南
	宗 博美	佐世保南
	松田 洋一	諫早北
米山功労者	植木 義孝	佐世保南
	吉田 大	佐世保東南
	小松 正博	ハウステンボス佐世保
	村嶋 寿深子	ハウステンボス佐世保



国際ロータリー第2740地区
2023-2024年度

地区大会プログラム

— 大会1日目 —

10月27日 金

会場：ホテルオークラJRハウステンボス

(長崎県佐世保市ハウステンボス町10番 TEL:0956-58-7111(代))

◎16:30～18:00…… 青少年奉仕セミナー

【講師】公益財団法人ロータリー日本財団副理事長
国際ロータリー日本青少年交換委員会(RIJYEM)顧問
三木 明様
(2007-08年度 第2680地区ガバナー、姫路RC)



◎18:30～20:30…… RI会長代理歓迎晩餐会

RI会長代理
第2660地区(大阪府北部)パストガバナー
四宮 孝郎様 (大阪西南ロータリー)



— 大会2日目 —

10月28日 土

会場：アルカスSASEBO 大ホール

(長崎県佐世保市三浦町2-3 TEL:0956-42-1111)



アルカスSASEBO

◎11:00～12:00…… 青少年の集い(エンドポリオイベント)

◎12:00～…… 登録受付

◎13:00～14:27…… 本会議 [第1部]

◎14:45～16:05…… 記念講演会(80分)

【講師】一般社団法人アジア支援機構 代表理事
池間 哲郎様



◎16:20～17:20…… 本会議 [第2部]

懇親会場へ移動

◎18:45～20:15…… 懇親会 会場：ホテルオークラJRハウステンボス
(長崎県佐世保市ハウステンボス町10番 TEL:0956-58-7111(代))

— 大会3日目 —

10月29日 日

◎8:00～16:00
記念ゴルフ大会

会場：ハウステンボスカントリークラブ

(長崎県西海市西彼町八木原郷2879-2 TEL:0959-28-1800)



ホストクラブ 佐世保北RC

コ・ホストクラブ 佐世保RC/佐世保南RC/佐世保東RC/佐世保西RC/佐世保中央RC/佐世保東南RC/ハウステンボス佐世保RC



私の国際大会

佐世保北ロータリークラブ 宮原 明夫

2001年6日、第92回国際大会が米国テキサス州サン・アントニオで、世界から21,428名が登録する中で開催されました。

サン・アントニオは米国の中心の町で、日本から10,608kmの遠いところにある町でしたが、我が佐世保北RCからは、1999年6月のシンガポールであった国際大会以来、豊島団長他、この年の川又会長、野畑幹事以下、総勢10数名の多人数で参加してきました。

6月25日の開会式にはみんなで参加、この年のRI会長デブリン会長は開会式の挨拶の中で、ロータリー活動やロータリアンの交流の大事さについて訴えられていました。

我々一行は、世界遺産で映画でも有名な『アラモの砦』を見学したり、夜はリバーウォークでテキーラを飲みながら外国のロータリアンと交流したりして、有意義な時間を過ごしました。

サン・アントニオは日本からは遠い町でしたが、途中ロスのジュラシックパークに寄ったり、ラスベガスやグランドキャニオンに寄ったりと、遠くて近い町でした。



編集後記

本誌が皆さまのお手元に届く10月初旬には、暑かった夏の陽ざしに多少翳りがみえ、秋の声が聞こえる美しい季節に移りゆく頃かと思えます。さて、地区大会を間近に控え、ガバナー事務所スタッフ及び、ホストクラブ会員は一丸となって、本番に向けた最終準備を進めています。会場のアルカスSASEBOで、皆さまとお会いできることを心より楽しみにしています。

国際ロータリー第2740地区
ガバナー事務所

〒857-0874 佐世保市京坪町2-3 Nビル2階
TEL 0956-80-3148 FAX 0956-80-3164
E-mail ri2740ogata@beatsc.jp
URL <https://rotary2740.jp/>

WEBサイト▶

